



犯罪や非行のない明るい社会を

■7月は「社会を明るくする運動」強調月間でした。期間中は、枕崎市保護司会による街頭キャンペーンなどが行われました。



水の「怖さ」を知り、「恵み」に感謝

■水難事故への注意喚起と水の恵みに感謝する行事「水神講」が、7月2日、山下公民館で行われました。神事後、参加した10人の子どもたちは、花渡川や山下集落内の井戸のお参りをしました。



海の日環境美化活動

■7月21日、恒例の海の日環境美化活動が海岸一帯で行われ、約1200人の市民がボランティアで参加しました。1時間ほどの作業で約4トンのゴミを収集しました。



市消防本部が全国大会に出場

■7月18日に宮崎県で行われた、九州地区消防救助技術指導会ロープブリッジ救出の部に、本市消防本部の森田チームが県代表として出場し、3位入賞しました。森田チームは、九州代表として8月27日に千葉県で開催される全国大会に出場します。



災害に備えて地域を確認 ～桜山地区災害図上訓練

地域住民や関係機関が連携をして、訓練を行うことにより身近で現実的な災害対応を行い、被害の軽減を目指すことを目的とした災害図上訓練が7月13日、妙見センターで行われました。

今回の訓練は、桜山地区を対象に行われ、同地区内の自主防災会や消防団、今年度発足した立神婦人防火クラブ、市立病院婦人防火クラブ、ふじ保育園防火クラブから50人が参加しました。

県防災アドバイザーの馬渡和男さんの指導のもと、参加者は桜山地区の地図を囲みながら、大災害が起こった時に考えられる地域の諸問題を話し合い、地図上に災害情報等の書き込みを行っていきました。



自己ベストを目指して 懸命な泳ぎ ～市小学校水泳記録会

市小学校水泳記録会が7月23日、市営プールで行われました。市内各小学校から5、6年生の代表延べ303人が17種目の競技に出場しました。

自己記録を目指し懸命に泳ぐ選手たちの姿に、会場からは大きな声援が送られていました。

今回の記録会では、6年女子50m自由形で豊巻安里さん(立神小)が33秒78を、5年女子25m平泳ぎで中崎凜花さん(別府小)が26秒69を記録し、2つの種目で記録が更新されました。



山手町チームが2年連続の優勝 ～第59回枕崎市少年野球大会

枕崎市自治公民館連絡協議会主催の少年野球大会が7月26日、27日の2日間の日程で開催され、16チームが熱戦を繰り広げました。

決勝は山手町チームと俵積田チームの対戦。両チームの投手が1点も与えない緊迫の投手戦となり、既定の5回終了時点で0対0。無死満塁から始まるタイムブレークに突入する展開になりました。最後は山手町チームがチャンスをものにし、1対0で勝利しました。

山手町チームキャプテンの神山颯太くん(枕崎小6年)は、「2連覇できてうれしかったし、ホッとしました。メンバー11人が、みんなで力を合わせて優勝することができてよかったです」と話してくれました。

木口屋集落に響く子どもたちの元気な声 ～自然花七夕まつりinきぐっちゃ

NPO法人子育てふれあいグループ自然花主催の「自然花七夕まつりinきぐっちゃ」が7月6日、木口屋集落で行われ、家族連れなど約250人が参加しました。

この祭りは、豊かな自然の中で育て育てをテーマに、自然花が集落住民と一体となって取り組んでおり、今回で5回目を迎えました。

会場では、こけ玉風鈴作りや貝殻とサンゴ砂のミラー作りなどの手作り体験とけん玉やシャボン玉遊びなどが行われました。メインイベントのそうめん流しでは、全長約15mの竹台に集落の方々が上から流すそうめんを、子どもたちははしゃぎながら楽しそうに食べていました。



上級レベルの技術を学ぶ ～バスケットボールクリニック

6月28日、29日の2日間、NPO法人枕崎きばらん海クラブが主催するバスケットボールクリニックが総合体育館で行われました。

長崎県の鶴鳴学園長崎女子高校バスケットボール部元監督の山崎純男氏を講師に迎え、参加した川辺地区内の小・中・高校生約300人は、パスなどの基礎動作や試合での動きなどを実践を交えながら学んでいました。

参加者の鮫島隆汰さん(枕崎中3年)は、「高いレベルでの指導を受けることができて、とても参考になりました。今回教わったことを試合で発揮できるように、毎日の練習をチーム一丸となって頑張っていきたいです」と話していました。